

短計年央見通し 2024~2026年度

川崎精密機械（蘇州）有限公司

（2024年8月）

一. 基本方針

二. 重要課題

基本方針

1. 事業の黒字化（2024年度）事業利益5%（2025年度）、2026年度以降2030年度までに事業利益10%を目指す。
2. 人員体制の再構築と設備の有効活用を実現し、事業レベルに合致した規模の工場運営を目指す。（設備売却も含めた工場のスリム化）
3. グローバル供給体制の確立とコスト低減。
 - ・ 生産移管と徹底した現調化、コストダウンによって、外部要因に左右されない製品競争力を実現し、収益を確保する。
 - ・ KPM(蘇州)にグローバル部品供給拠点としての新しい事業機能を持たせ、高品質で安価な部品を各拠点に供給、拠点間取引を活性化させ、グローバル生産体制に貢献する。

重要課題

1. 生産移管の推進（KMX15RB、KMX32/36NAE）
2. 現調化推進（主要部品：コアパーツ含む）
3. 低コスト、高品質な部品のグループ拠点への供給
4. 在庫低減活動
5. コストダウン活動推進
6. 品質の維持向上、ラインクレーム低減
7. TQM改善活動推進
8. 安全で衛生的な職場環境の維持向上

世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する
“Global Kawasaki”